

研究科・学部 教授会議事要旨

(令和8年1月15日(木) 13:00~13:55、14:30~15:40)

◇令和7年12月25日(木)開催の研究科・学部教授会議事要旨(案)の確認の結果、承認された。

【議 事】

I 報告事項

1. 委員会報告について

研究科長、各議長並びに各委員長から、報告資料1に基づき、報告があった。

<研究科内委員会・会議>

- 1-1. 拡大執行部連絡会 (R8.1.5)
- 1-3. 研究推進会議
- 1-4. 学務会議 (R8.1.8)
- 1-5. 予算・施設会議
- 1-7. 臨床研究倫理審査委員会
- 1-8. 薬学評価会議
- 1-9. 国際交流委員会 (R8.1.8)
- 1-10. 入試会議 (R8.1.9)

<大学内委員会等>

- 1-11. 教育研究評議会
- 1-13. 医歯薬生命系戦略会議
生命医科学の社会実装プログラム運営委員会

2. 先進研究コース所属学生の「博士課程退学後の学部復学」に係る取扱い等について

学務会議議長から、先進研究コース所属で現在博士課程に在籍している学生が博士課程を退学して学部への復学を希望していること、また、当該学生について、『2026年3月に博士課程を退学して2026年4月に学部へ復学する場合、5年生での共用試験の受験および6年生での実習が可能であること、必要な単位取得等の卒業の要件が整った場合は、復学後2年での卒業を認めることを学務会議で決定した旨の報告があった。

3. 令和8年度大使館推薦による国費外国人留学生の受験について

入試会議議長から、今年度について受験希望者はいなかったこと、また、以後、他大学を不合格となった者から受験希望があっても対応が困難なため、認めない方針であることについて報告があった。

4. 特例措置による助教から講師への昇任審査に関する実施要領の一部改正について

教育研究評議員から、報告資料4に基づき報告があった。

また、教育研究評議員から、今年度内に講師昇任の審査を希望する者は、1月末までに履歴書と業績書を庶務係に提出すること、また、2月2日拡大執行部連絡会で所定の基準を満たしているか審査し、資格を満たすものは2月19日開催研究科・学部教授会でプレゼンテーシ

ョンを実施予定である旨説明があった。

5. 兼任教員について
研究科長から、報告資料5に基づき報告があった。
6. 月別電力使用量について
研究科長から、報告資料6に基づき報告があった。
7. その他
研究科長から、実務実習推進委員会での審議内容について報告があった。

II 協議事項

1. 長期課題研究中間発表会について
学務会議議長から、協議資料1に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
2. 令和8年度学部学生による自主研究奨励事業について
学務会議議長から、協議資料2に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
3. 薬剤師国家試験問題検討委員会について
学務会議議長から、協議資料3に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
4. 令和8年度長期課題研究の分野分属人数について
学務会議議長から、協議資料4に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
5. e-Learning システム ベンダー変更について
学務会議議長及び同会議委員から、協議資料5に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
6. 令和8年度学校推薦型選抜について
入試会議議長から、協議資料6に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
7. 薬学部研究生の入学について
国際交流委員会委員長から、協議資料7に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
8. OUICP-S に係る特別聴講学生の受入について
国際交流委員会委員長から、協議資料8に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
9. 教員人事について
 - (1) 機能分子製造化学分野（製造）の助教選考について
選考委員長から、協議資料9に基づき、選考経過について説明があった。
続いて、投票の結果、承認された。

- (2) 附属実践薬学教育研究センター講師の准教授昇任について
研究科長から、先ほどプレゼンテーションを行った候補者について投票を行うことの説明があり、投票の結果、承認された。
 - (3) 天然物創薬学分野助教選考委員会の設置について
研究科長から協議資料10に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
 - (4) 附属実践薬学教育研究センター准教授または講師選考委員会の設置について
研究科長から協議資料11に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
 - (5) 教員人事（外部資金等新規雇用分）について
研究科長から協議資料12に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
 - (6) 教員人事（外部資金等継続雇用分）について
研究科長から協議資料13に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
10. クロス・アポイントメント協定の締結について
研究科長から協議資料14に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
11. 「マルホ大学院生等海外派遣募集要項」及び「マルホ大学院生等海外派遣にかかる申し合わせ」の廃止について
国際交流委員会委員長から協議資料15に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
12. 「大阪大学薬学部・大学院薬学研究科教育研究助成金による「大学院生等海外派遣支援事業」募集要項」の制定について
国際交流委員会委員長から協議資料16に基づき説明があり、協議の結果、一部修正のうえ承認された。
13. 薬学研究科 部局間交流協定 申請書（案）について
国際交流委員会委員長から協議資料17に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
14. 令和8年度招へい教員等の受入れについて
研究科長から協議資料18に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
15. 各種委員会委員の選出について
研究科長から協議資料19に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
16. 薬友会賞奨励賞申請者及び選考委員等について
薬友会渉外担当から協議資料20に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
17. 薬学研究科動物実験室利用料金規程の改正について
動物実験委員会委員長から、協議資料21に基づき説明があり、協議の結果、承認された。

次回 研究科・学部教授会（臨時） 令和8年2月9日（月）14：00～

研究科・学部教授会 令和8年2月19日（木）研究教育安全管理委員会終了後